



AIJ KINKI 2014

2014年度

日本建築学会大会〔近畿〕

9月12日(金)・13日(土)・14日(日)

会場 神戸大学 国際文化学部(鶴甲第1キャンパス他)

再生－未来へつなぐ－



神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

記念シンポジウム

「まちの再生と市民まちづくりのこれから

－震災を経て市民まちづくりはどう変わったか－」

阪神淡路大震災の復興まちづくり地区の多くでは、復興が収束した現在も、福祉や環境共生、景観、まちなみ保存など、さまざまな形でまちづくりが持続しています。このことは、東日本大震災の復興まちづくりを含む今後の日本のさまざまなまちづくりの共通の動向でもあり、また課題でもあります。この市民参加行事の企画は、そうした市民まちづくりの今後の方向を展望し、また、具体的な活動の歩みを紹介してもらうことから、その経験を次代に引き継ぐことを目的に、各まちづくり団体や専門家などのパネラーによるシンポジウムを開催するものです。

[基調講演者] 佐藤滋(早稲田大学教授)

[各地からの報告]

【地元団体】 清水光久(真野まちづくり推進会)
河合節二(野田北ふるさとネット)
坂本津留代(井吹台自治会連合会)

【専門家】 北原啓司(弘前大学教授)

[基調講演者・報告者等によるパネルディスカッション]

【進行】 三輪康一(神戸大学教授)

[日時] 9月13日(土) 9:30~12:30

[場所] 神戸大学出光佐三記念六甲台講堂

(神戸市灘区六甲台町2-1

(神戸大学経済・経営・法学部(六甲台第1キャンパス))

(神戸市バス36系統、神大正門前降車)

[定員] 500名、入場無料(先着順)



阪神淡路20年

この事業は「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施している